



27 正立フロントフォークキット 2pcタイプ用 純正フロントフェンダーステー 取扱説明書

商品番号 : 06-01-0110
適応車種 : モンキー・ゴリラ
フレーム番号 : Z50J-1300017~
 : AB27-1000001~
 : 当社製 27正立フロントフォークキット
 : 2ピースタイプ 取り付け車両専用
 : (フォークピッチ 174mm)

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

～ 特 徴 ～

当社製、27正立フロントフォーク 2ピースタイプ専用のフロントフェンダーステーです。
このフロントフェンダーステーを取り付ける事で、モンキー・ゴリラの純正フロントフェンダーをダウンフェンダーとして取り付ける事が出来ます。
マシニングセンターより削り出し加工の為、高精度・高剛性で、フロントフォークスタビライザーとしての効果も兼ね備えています。
表面は美観・耐蝕性に優れたアルマイト処理を施しております。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
当製品は、当社製 27正立フロントフォークキット 2ピースタイプ取り付け車両専用用品です。
他の種類のフロントフォークや、フォークピッチが異なるステム等には取り付け出来ませんので、ご注意ください。
補修部品に付きましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

⚠ 注意 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

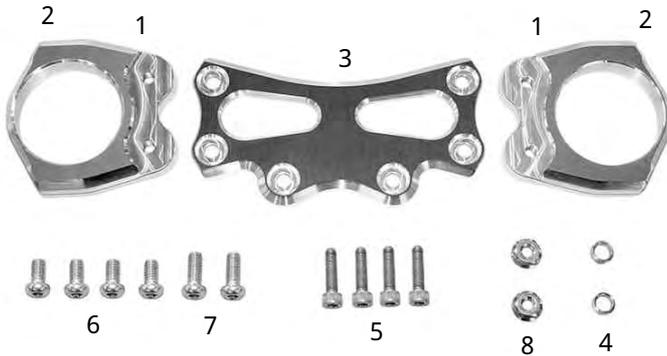
⚠ 警告 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

～商品内容～



番号	部品名	個数
1	ホルダー-A	2
2	ホルダー-B	2
3	センタープレート	1
4	フェンダーカラー	2
5	ソケットキャップスクリュー 5×20	4
6	ボタンヘッドスクリュー 6×10	4
7	ボタンヘッドスクリュー 6×15	2
8	フランジナット M6	2

～取り付け要領～

- 水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます。
- 現在フロントフェンダーが取り付けられている場合は、フロントフェンダーを取り外します。
- 純正のフロントフェンダーを本キットのセンタープレートに取り付けますが、お手持ちの純正フロントフェンダーが、スチール製かプラスチック製かにより、若干取り付け方法が異なります。
純正フロントフェンダーが、スチール製の場合
センタープレートに、そのままボタンヘッドスクリュー6×15を通し、純正フロントフェンダーの裏からフランジナットを用いて仮締めします。
(フェンダーカラーは使用しません。)
純正フロントフェンダーが、プラスチック製の場合
キットに付属してくる、フェンダーカラーを純正フロントフェンダーの穴に圧入してから、センタープレートにボタンヘッドスクリュー6×15を通し、純正フロントフェンダーの裏からフランジナットで仮締めします。
- フロントフェンダーとセンタープレートが直角になるように位置を調整し、フランジナットを規定トルクで締め付けます。
締め付けトルク：9.8 N・m (1.0 kgf・m)
- ホルダーA・Bをフロントフォークボトムケースに取り付け、ソケットキャップスクリュー5×20で仮締め後、先程フロントフェンダーを取り付けたセンタープレートを、ホルダーの上に乗せ、ボタンヘッドスクリュー6×10で仮締めします。
- フロントフェンダーが、車両に対して真っ直ぐに付き、タイヤと干渉したりしない様に位置を調整しながら、各ボルトを少しずつ均等に締め付けていきます。
ホルダー及びセンタープレートの固定位置の調整だけではフェンダーが真っ直ぐに付かない場合は、フロントフェンダーとセンタープレートの固定を緩め、再度取り付け位置を調整して下さい。
- ホルダーA・Bを固定しているソケットキャップスクリュー5×20を規定トルクで本締めします。
締め付けトルク：4.9 N・m (0.5 kgf・m)
- ホルダーを本締めした後に、センタープレートを固定するボタンヘッドスクリュー6×10を本締めしてください。
締め付けトルク：9.8 N・m (1.0 kgf・m)
- 純正フロントフェンダーがスチール製の場合は、フロントフェンダー自体の形状に個体差や、使用に伴う変形がある場合がありますので、取り付け後タイヤとのクリアランスを確認して下さい。必要に応じてフェンダーを曲げて、タイヤとのクリアランスを確保してから走行して下さい。



SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>